

**学術講演会・研究発表会・公開講座****弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻  
修了学生の博士論文公聴会開催のお知らせ**

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催します。皆様のご出席をお待ちしています。

1. 日 時： 2014年2月3日（月） 14：20～15：20

2. 場 所： 弘前大学理工学部1号館 2階 大会議室

3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでも  
※事前申込は不要です。

4. 発表者： 弘前大学大学院理工学研究科  
安全システム工学専攻 3年 入江 紀嘉

5. 博士論文題目：

「動力的断層破壊シミュレーションを用いた内陸横ずれ断層の  
強震動予測のための震源特性に関する研究」

(Source properties of inland strike-slip faults for strong motion predictions  
based on dynamic rupture simulation)

6. 博士論文概要：

わが国では、内陸地殻内に震源断層を想定して強震動予測が行われているが、現行の手法では、断層運動の結果としての地表変位を説明できないことと、長大断層への適用ができないことが問題であった。そこで本論文ではまず、強震動の生成と地表変位の両方を物理的に説明できる動力的断層パラメータを、動力的断層破壊シミュレーションの繰り返しにより算定した。次に、長大断層を対象としたシミュレーションにより平均動的応力降下量算定式を求めることで、長大断層のパラメータ設定を可能にした。これらの成果は、断層近傍における強震動予測や長大断層の強震動予測に役立つことが期待される。

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院理工学研究科 小菅 正裕  
TEL：0172-39-3652  
E-mail: mkos@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学情報セキュリティセミナー 開催のお知らせ**

弘前大学では、構成員の情報セキュリティに関する意識向上のため、毎年情報セキュリティセミナーを開催しています。今年度は、「学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム」の共催を得て、SNS (social networking service) の利用モラルと電子メールについて具体的なトラブルを紹介し、トラブル回避及びメールマナーについて学びます。また、ホームページ作成に有用なCMS (Content Management System) の技術的な課題を取り上げます。

1. 日 時： 2014年2月4日（火） 15：30～17：00  
18：30～20：00 ※同一内容で2回開催
2. 場 所： 弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 8階 八甲田ホール
3. 対 象： 本学教職員、学生並びに学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム  
構成機関の教職員、学生  
※事前申込は不要です。
4. プログラム：

開 会

- ・演題1 「SNSのリスクとその対策～自分の身は自分で守る～」（30分）  
講 師 富士通エフ・オー・エム（株）大川 芽子 氏
- ・演題2 「電子メールトラブルとメールマナー」（30分）  
講 師 富士通エフ・オー・エム（株）大川 芽子 氏
- ・演題3 「CMSを利用してのホームページ作成の諸問題」（15分）  
講 師 弘前大学総合情報処理センター長 葛西 真寿

全体質疑（10分）

閉 会

問い合わせ先： 弘前大学総合情報処理センター  
TEL：0172-39-3721, 3726  
E-mail：center-staff@cc.hirosaki-u.ac.jp

**弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻  
博士論文公聴会開催のお知らせ**

弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程機能創成科学専攻の博士論文公聴会を下記の要項で開催します。皆様のご出席をお待ちしています。

1. 日 時： 2014年2月6日（木） 14：30～16：40
2. 場 所： 弘前大学理工学部1号館 2階 第2番講義室
3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでも  
※事前申込は不要です。
4. プログラム：
  - 1) 14：30～15：30  
学位申請者： 福士 由佳子  
論文題目： 両親媒性液晶化合物が示す薬理活性作用  
(Biological Activity of Amphiphilic Liquid-Crystalline  
Compounds)

2) 15:40~16:40

学位申請者：木島 哲史

論文題目：Development and Applications of Fluoroalkyl End-capped Sulfobetaine-type Oligomeric Nanocomposites  
(フルオロアルキル基含有スルホベタイン型オリゴマーナノコンポジット類の開発と応用)

問い合わせ先：プログラム1)について

弘前大学大学院理工学研究科 吉澤 篤  
E-mail: ayoshiza@cc.hirosaki-u.ac.jp

プログラム2)について

弘前大学大学院理工学研究科機能創成科学専攻 澤田 英夫  
TEL: 0172-39-3947  
E-mail: hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp

**第11回雇用政策研究センターフォーラム 「持続可能な地域づくり」  
開催のお知らせ**

当センターでは、これまで地域経済活性化と雇用政策に関して研究をより多角的に行うために、スウェーデンやフィンランド、韓国の研究者と研究交流を進めてきました。当フォーラムは、「持続可能な地域づくり」をテーマとし、具体的先行事例の研究発表をとおして、青函圏においてより有効な地域づくり政策を模索すべく行うものです。

1. 日時： (1) 2014年2月7日(金) 16:30~19:00  
(2) 2014年2月8日(土) 9:00~11:00

2. 場所： (1) 弘前市民文化交流館ホール  
(弘前市駅前町9-20 ヒロロ4階)  
(2) 弘前大学人文学部 4階 多目的ホール  
(弘前市文京町1)

3. 対象： 一般市民の方・教員・学生 150名  
※事前申込は不要です。

4. プログラム：

◆2014年2月7日(金)

16:15 開場

16:30 主催者挨拶

**第1部 事例報告**

[司会 小谷田文彦(弘前大学人文学部准教授)]

16:40~17:00

第1報告

金玄鎬(キム ヒョンホ) 韓国地方行政研究院地域発展研究室室長  
「韓国の地域共同体事例と発展課題」



17:00～17:20

第2報告

秋田 佳紀 青森県企画政策部企画調整課長  
「青森県の地域づくり政策の変遷と今後」

17:20～17:40

第3報告

嚴 昌玉 (オム チャンオク) 慶北大学校経済通商学部教授  
朴 相雨 (パク サンウ) 慶北大学校経済通商学部教授  
「地方の都市部と農村部の人材とローカルフードの循環政策」

17:40～18:00

第4報告

山本 昇 弘前市経営戦略部長  
「市民とともに進める地域経営について」

**第2部 パネルディスカッション**

18:10～18:55

コーディネーター 李 永俊 (弘前大学人文学部教授・雇用政策研究センター長)  
パネリスト 朴 相雨 (パク サンウ) 慶北大学校経済通商学部教授  
申 斗燮 (シン ドゥソプ) 韓国地方行政研究院首席研究員  
秋田 佳紀 青森県企画政策部企画調整課長  
山本 昇 弘前市経営戦略部長

18:55～19:00 閉会の挨拶

雇用政策研究センター長 李 永俊

◆ 2014年2月8日 (土)

9:00 開 場

**第3部 地域間人口移動に関する日韓比較研究会**

9:15～9:40

第1報告

金 榮鐵 (キム ヨンチョル) 啓明大学校経済金融学科教授  
「地域人材流出の実態分析とUターンについての研究方法論」

9:40～10:05

第2報告

魯 洸旭 (ノー カンウック) 嶺南大学校地域革新研究所研究員  
「日本の人材流出の対応策が示唆する政策的な含意について」

10:05～10:15 休 憩

10:15～10:55 パネルディスカッション

コーディネーター 李 永俊 (弘前大学人文学部教授・雇用政策研究センター長)

パネリスト

金 榮鐵 (キム ヨン Chol) 啓明大学校経済金融学科教授  
魯 洸旭 (ノー カンウック) 嶺南大学校地域革新研究所研究員  
山口恵子 東京学芸大学教育学部准教授  
石黒 格 日本女子大学人間社会学部准教授

10:55～11:00 閉会の挨拶

雇用政策研究センター長 李 永俊

5. 主 催： 弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター

共 催： 弘前市・弘前大学人文学部経済学コース

後 援： 青森県・陸奥新報社・東奥日報社

※入場無料です。

**問い合わせ先：** 弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター

TEL：0172-39-3198

(平日10:15～15:00)

#### 弘前大学教育学部保健体育講座最終講義のお知らせ

弘前大学教育学部保健体育講座では、今年度をもって退職される麓 信義 教授による最終講義を下記の要項で開催致しますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2014年2月8日(土) 14:00～16:00

2. 場 所： 弘前大学教育学部 1階 大教室

3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでも  
※事前申込は不要です。

4. 演 題： 「『体育学とはなにか』を考えて40年」

**問い合わせ先：** 弘前大学教育学部保健体育講座 本間 正行

TEL：0172-39-3392

E-mail: honma@cc.hirosaki-u.ac.jp

#### 弘前大学教育学部家政教育講座最終講義のお知らせ

弘前大学教育学部家政教育講座では、今年度をもって退職される加藤 陽治 教授による最終講義を下記の要項で開催致しますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2014年2月8日(土) 16:00～17:00

2. 場 所： 弘前大学教育学部 2階 大教室

3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでも  
※事前申込は不要です。

4. 演 題： 「我が研究を振り返って－植物細胞壁研究における小さな挑戦－」

**問い合わせ先:** 弘前大学教育学部家政教育講座 安川 あけみ  
TEL: 0172-39-3439  
E-mail: yasukawa@cc.hirosaki-u.ac.jp

### 弘前大学人文学部最終講義のお知らせ

弘前大学人文学部を今年3月に退職される、村松恵二教授の最終講義を下記の日程で行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時: 2014年2月8日 (土) 15:00~17:00
2. 場 所: 弘前大学人文学部棟 4階 多目的ホール
3. 対 象: 本学教職員、学生等どなたでも  
※事前申込は不要です。但し、退職記念パーティーは申込が必要です(下記参照)。
4. 演 題: 『研究と教育を振り返って』

※) なお、同日18:00から「アルポルト (ALPORTO、\*)」にて、退職記念パーティーを行います(会費: 6,000円、村松先生への記念品代含む)。パーティーにご参加いただける方は、1月31日(金)までに下記問い合わせ先までご連絡ください。  
\*アルポルト (ALPORTO): 弘前市土手町21-1

**申込み・問い合わせ先:** 弘前大学人文学部 平野 潔  
TEL: 0172-39-3199  
E-mail: k-hirano@cc.hirosaki-u.ac.jp

### シンポジウム「公共交通を活用した中弘南黒地域の活性化」開催のお知らせ

弘前大学人文学部では、50周年イベントとしてシンポジウム「公共交通を活用した中弘南黒地域の活性化」を開催いたします。

第1部では、学生から課題解決型学習の成果発表として、第2部では、「公共交通の有効活用」と題して、専門家をお招きし、パネルディスカッションを行います。  
なお、参加料は無料で、事前申込も不要です。みなさまのご来場をお待ちしております。

1. 日 時: 2014年2月11日 (火・祝) 13:00~17:00
2. 場 所: 弘前商工会議所会館 2階 大ホール
3. 対 象: 本学学生、教職員及び一般の方  
※事前申込は不要です。
4. 演 題: 第1部 学生チームの課題解決型学習成果発表

「公共交通の活用方法の調査報告」  
「高校生、大学生、地域住民へのアンケートから見たもの」



第2部 パネルディスカッション  
「公共交通の有効活用について」

人文学部50周年への期待

問い合わせ先: 弘前大学人文学部 保田 宗良  
TEL: 0172-39-3293  
E-mail: yasuda@cc.hirosaki-u.ac.jp

コミュニティFMによる防災情報に関するシンポジウム 開催のお知らせ

1. 日時: 2014年2月11日(火・祝) 14:30~17:00

2. 場所: 土手町コミュニティパーク 多目的ホール  
(弘前市土手町31)

3. 対象: 本学学生、教職員、一般の方  
※事前申込は不要です。

4. 内容:

◆総合司会 小田桐 睦弥

14:30~14:35

○主催者挨拶 檜 貢 (弘前大学震災研究交流会代表)

14:35~15:15

○基調講演 柴田 実氏 (元NHK放送文化研究所担当部長)  
「災害時のメディアの役割(仮題)」

休憩(10分)

○コミュニティFMからの報告: 各20分

15:25~15:45 塚原 隆市氏 (ビーエフエム代表取締役専務・放送局長)

15:45~16:05 波多野 厚緑氏 (アップルウェーブ取締役)

16:10~17:00

○パネルディスカッション(コーディネータ: 片岡 俊一)  
パネリストは、基調講演の柴田氏・塚原氏・波多野氏

5. 参加費: 無料

6. 主催: 弘前大学震災研究交流会

後援: 弘前市、弘前地区消防事務組合、青森県(申請中)、FMアップルウェーブ、  
BeFM、NHK青森(申請中)、自然災害研究協議会東北地区部会、  
日本自然災害学会東北支部

問い合わせ先: 弘前大学大学院理工学研究科 片岡 俊一  
TEL: 0172-39-3616  
E-mail: Kataoka@cc.hirosaki-u.ac.jp

コミュニティFMによる防災情報に関するシンポジウム

「災害時の公共交通の有効活用に関するシンポジウム」は、コミュニティFMによる防災情報に関するシンポジウムとして、2014年2月11日(火・祝)14:30~17:00に開催されます。本学学生、教職員、一般の方を対象としたイベントです。基調講演は、元NHK放送文化研究所担当部長の柴田実氏による「災害時のメディアの役割(仮題)」です。また、コミュニティFMによる防災情報に関するシンポジウムとして、FMアップルウェーブ、BeFM、NHK青森(申請中)、自然災害研究協議会東北地区部会、日本自然災害学会東北支部が協賛しています。

日時: 平成26年2月11日(火・祝) 14:30~17:00  
場所: 弘前市土手町31番地 多目的ホール(弘前大学土手町31)  
主催: 弘前大学震災研究交流会  
後援: 弘前市、弘前地区消防事務組合、青森県(申請中)、FMアップルウェーブ、  
BeFM、NHK青森(申請中)、自然災害研究協議会東北地区部会、日本自然災害学会東北支部

参加費: 無料  
お問い合わせ: 小田桐 睦弥  
〒030-8585 弘前市土手町31番地 弘前大学人文学部 110号室  
TEL: 0172-39-3293  
「災害時のメディアの役割(仮題)」  
講師: 柴田 実氏(元NHK放送文化研究所担当部長) 14:35~15:15  
コーディネータ: 片岡 俊一氏  
16:10~17:00  
FMアップルウェーブからの報告: 各20分  
15:25~15:45 塚原 隆市氏(ビーエフエム代表取締役専務・放送局長)  
15:45~16:05 波多野 厚緑氏(アップルウェーブ取締役)  
16:10~17:00  
パネルディスカッション(コーディネータ: 片岡 俊一氏)  
パネリストは、基調講演の柴田実氏、塚原隆市氏、波多野厚緑氏

連絡先: 弘前大学震災研究交流会  
TEL: 0172-39-3616  
E-mail: Kataoka@cc.hirosaki-u.ac.jp



## 看護職者の教育力開発支援センターセミナー

### 「日常の患者指導を見直してみませんか - 「患者指導技術評価尺度」の紹介 - 開催のお知らせ

当支援センターの研究・開発部門では、看護職者の教育力向上を目的として、指導技術を評価するための患者指導技術評価尺度(短縮版)を作成しました。その報告会を下記のように開催いたします。

患者指導について意見交換できる機会となればと考えております。

1. 日 時： 2014年2月15日(土) 13:30～15:30
2. 場 所： 弘前大学大学院保健学研究科 5階 第21講義室
3. 対 象： 看護職者、患者指導に関心がある方なら  
どなたでも参加可能です。
4. 内 容： ①患者指導技術評価尺度の説明と活用例  
②患者指導技術評価尺度を用いたグループワーク  
③タブレット型パソコンを用いた患者指導の試み
5. 参加費： 無 料
6. 参加申込： 2月7日(金)までに下記までFAXでお申し込みください。  
当日参加も可能です。



**申込み・問い合わせ先：** 看護職者の教育力開発支援センター・研究・開発部門  
佐藤 真由美  
TEL：0172-39-5953  
E-mail: sato-ma@cc.hirosaki-u.ac.jp

## 弘前大学大学院保健学研究科最終講義のお知らせ

大学院保健学研究科では、本年度をもって退職される健康支援科学領域健康増進科学分野 一戸とも子 教授、医療生命科学領域生体機能科学分野 松本 光比古 教授、医療生命科学領域病態解析科学分野 千葉 正司 教授の最終講義を下記により行いますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2014年2月17日(月) 13:00～16:25
2. 場 所： 弘前大学大学院保健学研究科総合研究棟 6階 第24講義室
3. 対 象： 本学学生、教職員等どなたでも  
※事前申込は不要です。
4. プログラム：  
13:00～13:05 保健学研究科長 挨拶  
  
最終講義  
13:05～14:05 一戸 とも子 教授  
「弘前大学における看護教育と私の歩み」  
  
14:15～15:15 松本 光比古 教授  
「津軽精神から学んだ多くの教訓」



15:25～16:25 千葉 正司 教授  
「肉眼解剖学の41年」

**問い合わせ先:** 弘前大学大学院保健学研究科学事委員会 中村 敏也  
TEL: 0172-39-5969

弘前大学大学院保健学研究科学務グループ  
TEL: 0172-39-5913

### 弘前大学人文学部最終講義のお知らせ

弘前大学人文学部国際社会講座の 長谷川 成一 教授(附属図書館長・資料館長・人文学部副学部長)は今年度末をもって退職されます。

つきましては、下記のとおり最終講義を開催いたしますので、ご案内申し上げます。  
みなさまのご来場をお待ちしております。

1. 日 時: 2014年3月15日(土) 15:00～17:00
2. 場 所: 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール
3. 対 象: 本学教職員、学生等どなたでもご参加いただけます。  
※聴講自由・事前申込不要です。
4. 演 題: 「私の近世史研究」

※また、当日18:00から、ベストウェスタンホテル ニューシティ 弘前にて「退職記念の会」を行いますので、ご参加を希望される方は、2月28日(金)までに下記の申込・問い合わせ先へご連絡くださいようお願いいたします。

(会 費: 一般8,000円、学生3,000円)

**申込み・問い合わせ先:** 弘前大学人文学部国際社会講座 荷見 守義  
TEL・FAX: 0172-39-3237  
E-mail: hasumim@cc.hirosaki-u.ac.jp



### 弘前大学大学院理工学研究科博士後期課程安全システム工学専攻 修了学生の博士論文公聴会開催のお知らせ(再掲)

1. 日 時: 2014年2月6日(木) 12:40～14:10
2. 場 所: 弘前大学理工学部1号館4階 第8番講義室
3. 対 象: 本学教職員、学生などどなたでも  
※事前申込は不要です。
4. 発表者: 弘前大学大学院理工学研究科 安全システム工学専攻3年 北村 政嗣
5. 博士論文題目: 身体装着型慣性センサによるスポーツ動作計測に関する研究  
(A study on motion capture system of various sports using body-mounted inertial sensors)

#### 6. 博士論文概要：

ヒトの動作を計測する技術は、医療やスポーツ分野などで重要である。現在、光学式動作解析装置が一般的であるが、利用に際し様々な問題が存在している。一方、装着型の慣性センサによる動作計測は、どこでも測定できるなどの利点を持つため実用化が期待されているが、3次元移動経路の推定は困難であった。本研究では、身体装着型慣性センサによる3次元動作計測を実現するため、高速動作に対応する無線慣性センサを開発し、投球時の上肢と、ジャンプ時の下肢の動作計測法を提案する。開発したセンサシステムと、動作の連続性を考慮した誤差除去法を適用することにより、上下肢の姿勢および移動経路の3次元推定が可能であることが確認された。

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院理工学研究科 佐川 貢一  
TEL：0172-39-3691  
E-mail: sagawa@cc.hirosaki-u.ac.jp

#### 弘前大学農学生命科学部分子生命科学科最終講義のお知らせ（再掲）

弘前大学農学生命科学部分子生命科学科では、今年度をもって退職される石黒 誠一教授 及び菊池 英明教授による最終講義を下記の要項で開催致しますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2014年2月21日（金） 14:00～16:00
2. 場 所： 弘前大学農学生命科学部 4階 402講義室
3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでも  
※事前申込は不要です。懇親会は申込必要です（下記参照）。
4. プログラム：
  - ・ 石黒 誠一 教授  
「網膜のグルタミン酸代謝」
  - ・ 菊池 英明 教授  
「タイトジャンクションの崩壊とその検出システムの開発」

※なお、同日17:00からコラボレーションセンター8階大会議室において、懇親会を行います（会費：一般3,000円、学生1,000円）。  
懇親会に御参加いただける方は、2月7日（金）までに下記問合せ先に御連絡いただければ幸いです。

**問い合わせ先：** 弘前大学大学院農学生命科学部分子生命科学科 大町 鉄雄  
TEL：0172-39-3774  
E-mail: tohmachi@cc.hirosaki-u.ac.jp

#### 弘前大学農学生命科学部園芸農学科最終講義のお知らせ（再掲）

弘前大学農学生命科学部園芸農学科では、今年度をもって退職される園芸農学科 神田 健策教授（企画担当理事・副学長）の最終講義を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

1. 日 時： 2014年2月22日（土） 14:30～16:30
2. 場 所： 弘前大学創立50周年記念会館 みちのくホール

3. 対 象： 本学教職員、学生等どなたでも  
※事前申込は不要です。懇親会は申込必要です（下記参照）。

4. 演 題： 『わが大学人生に悔いなしー弘前大学30年を振り返って、未来へー』

※1) なお、最終講義に先立って神田先生から聴衆の皆様へ先生の大好きな楽曲のプレゼントがあります。

※2) また、当日17:00から、弘前大学創立50周年記念会館 岩木ホールにて祝賀会を行いますのでご出席を希望される方は、2月14日（金）まで下記の申込先へご連絡ください  
ますようお願いいたします。

（会費：一般5,000円、学生3,000円）

《定年退職記念本『新自由主義下の地域・農業・農協』（筑波書房、2014年2月）付き》

**申込み・問い合わせ先：** 弘前大学農学生命科学部園芸農学科 石塚 哉史

TEL・FAX：0172-39-3827

E-mail: s-ishi@cc.hirosaki-u.ac.jp

### 弘前大学資料館企画展示 開催のお知らせ（再掲）

弘前大学資料館では、「弘前大学発の被ばく医療への取組ー震災前からこれまでー」と題した企画展示を開催します。東日本大震災による福島原発事故の発生前から緊急被ばく事故を想定し、学内の体制の整備を進めていた弘前大学の「被ばく医療の取組み」の紹介と、併せて、今なお約2万2千人の全町民が福島県内外各地での避難生活を余儀なくされている福島県浪江町への支援活動について紹介いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

1. 日 時： 2014年1月20日（月）～2月21日（金）  
10:00～16:00（土・日・祝・休日は休館）

2. 場 所： 弘前大学資料館 企画展示室

3. テーマ： 「弘前大学発の被ばく医療への取組  
ー震災前からこれまでー」

**問い合わせ先：** 弘前大学被ばく医療総合研究所

TEL：0172-39-5504

E-mail: jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp

弘前大学資料館

TEL：0172-39-3432

E-mail: jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp



## 学 内 掲 示 板

### 総合情報処理センターからのお知らせ

2014年2月8日（土）、文京町地区の一部施設の停電が計画されており、当センターも停電対象施設となっておりますが、メール、WWWサーバ等のセンターシステムは休止せず稼働いたしますので、その旨お知らせいたします。

**問い合わせ先：** 弘前大学総合情報処理センター  
TEL：0172-39-3726、3721  
FAX：0172-39-3722  
E-mail：cc-staff@cc.hirosaki-u.ac.jp

### **弘前大学出版会から出版のための企画募集**

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

**問い合わせ先：** 弘前大学出版会（附属図書館内）  
TEL：0172-39-3168  
FAX：0172-39-3171  
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

### **国立大学協会情報誌「国立大学」について**

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

\*第30号より、情報誌の名称が「JANU」から「国立大学」へリニューアルしました。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第31号・第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail：jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX：39-3498、内線：3029